

# スクールボランティアサミット 2017

—奉仕・ボランティア体験学習で新学習指導要領を先取りする！—

**【趣 旨】** 今年3月末、文部科学省より新学習指導要領が告示されました。その特徴は、「社会に開かれた教育課程」の実現により、「生きる力」の理念を具体化しようというものです。奉仕・ボランティア体験学習は、体験活動を通じて「生きる力」の根源である「人間力（自助力・共助力）」を育むことを目的としており、社会をまるごと教材とする体験学習です。奉仕・ボランティア体験学習は、改訂の方向性を先取りした学習であるといっても過言ではありません。スクールボランティアサミット 2017に参加して、奉仕・ボランティア体験学習のプログラムを通じて、新学習指導要領の方向性を肌で感じてください。

**【主催】** 認定NPO法人さわやか青少年センター、東京都奉仕・ボランティア教育研究会  
**【会場】** 東京都立文京高等学校  
 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5

**【開催日時】** 平成29年8月8日（火）午前9時～午後5時

**【対象】** 小中高等学校の教職員、教育委員会、協力団体、一般協力者、関心のある方

**【予定者数】** 100名

**【資料代】** 1,000円

**【申込期限】** 8月7日（月）まで

**【申込先】** 東京都立学校関係者⇒東京都奉仕・ボランティア教育研究会

（東京都立学校の教員の皆様へ）

スクールボランティアサミット2017は「研修出張」となります。

また、初任者研修における課題別研修の2単位になります。

その他の教員、一般の方⇒さわやか青少年センター ※裏面にFAX申込書あり

## 【プログラム】

AM 8:45 開場（受付）

9:00 開会挨拶

9:10 さわやか青少年センター、東京都奉仕・ボランティア教育研究会 活動紹介

9:30 学校活動報告

コーディネーター 有馬 正史 さわやか青少年センター理事長

**特別支援学校** 「高齢者施設での手話やパフォーマンスによるふれあい交流活動」

東京都立立川ろう学校 長南 正伸教諭と生徒

「生徒による合唱披露と高齢者との合同ゲーム」

東京都立中野特別支援学校 濱島 隆幸主幹教諭

**小学校** 「地域を通して生き方を学ぶ」

東京都杉並区立天沼小学校 福田 晴一校長

**中学校** 「今だから 飯館中だからこそできること」

福島県飯館村立飯館中学校 玉野 寛子教諭

**高等学校** 「一人ひとりが地域の一人～学校全体で取り組む社会貢献活動～」

山梨県立塩山高等学校 古守 やす子教諭

PM 0:10 休憩・昼食・資料公開

1:00 講演「学びの質を高める奉仕・ボランティア体験学習」

嶋野 道弘氏 前文教大学教育学部教授 日本生活科・総合的学習教育学会顧問

元文部科学省初等中等教育局主任視学官

2:20 休憩

2:30 ワークショップ「奉仕・ボランティア体験学習プログラムを作成する」

※地域の課題を地域の方に話していただき、解決のためのプログラムを作成します。

高校のボランティア部の生徒たちも参加します。

アドバイザー 嶋野 道弘氏（同上）

コーディネーター 正木 成昭 東京都奉仕・ボランティア教育研究会事務局長

東京都立練馬高等学校主幹教諭

〈情報提供者〉豊島区民生委員の方々

4:50 まとめ

5:00 閉会

## 〈お願い・連絡事項〉

- 1) お願い：奉仕・ボランティア体験学習実施校の先生方へのお願いです。年間指導計画・単元の指導案等（コピー50部以上）ご提供ください。当日持参、もしくは事前に事務局までご送付ください。（参加申込書にお書き下さい。）休憩・昼食時に紹介校コーナーを設置し、参加者に自由にお持ち帰りいただきます。
- 2) ご連絡：昼食について（会場校近辺は住宅街です。JR大塚駅付近に飲食店があります。）弁当を希望される方は、参加申込書に書いてお申込みください。

**【問い合わせ先】**（申込みは、裏面FAX用紙にてFAXでお願いいたします。）



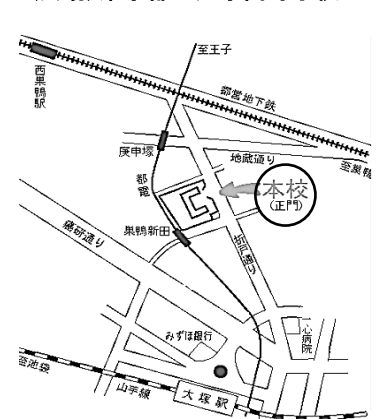
嶋野 道弘氏

前文教大学教育学部教授  
 日本生活科・総合的学習教育  
 学会顧問  
 元文部科学省初等中等教育局  
 主任視学官

埼玉県熊谷市小学校教諭をかわきりに、埼玉大学教育学部附属小学校教諭、埼玉大学教育学部講師、埼玉県教育局指導部主任指導主事、文部科学省初等中等教育局小学校課教科調査官、文部科学省初等中等教育局主任視学官、文教大学教授を経て、現在に至る。その間、日本生活科・総合的学習教育学会常任理事、会長を歴任。

著書には、「評価から考える総合的な学習の時間」、「教育の精神と形」、「育て！子どもの学ぶ力」その他多数。

（会場）東京都立文京高等学校



★JR大塚駅から徒歩7分  
 都電荒川線 巣鴨新田駅から徒歩1分

## 《東京都の公立学校教員》

奉仕・ボランティア教育研究会事務局  
 〒179-8908 東京都練馬区春日町四丁目28番25号  
 東京都立練馬高等学校 正木 成昭 宛  
 TEL: 03-3990-8643 FAX: 03-3926-8373

## 《東京都の公立学校教員以外》

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-24  
 認定NPO法人さわやか青少年センター事業所  
 TEL03-6279-9236 FAX03-6279-9256  
 http://www.ssc-npo.or.jp E-mail: info@ssc-npo.or.jp



さわやか青少年センターホームページにも表面チラシと裏面申込書を掲載していますので、ダウンロードしてご利用ください。

お申込みは、東京都内公立学校教員は FAX で、それ以外の方については申込書を FAX か、E-mail 添付 (E-mail: info@ssc-npo.or.jp) でも受付けます。よろしくお願ひいたします。

※東京都内の公立学校関係者とそれ以外の方、それぞれ FAX 送付先をよくご確認の上、FAX してください。

●東京都の公立学校教員・指導主事等、東京都の公立学校関係者は FAX : 03-3926-8373 ( 枚)

●東京都の公立学校以外の学校関係者 (教員・指導主事) 及び協力団体・一般協力者は FAX : 03-6279-9256 ( 枚)

## スクールボランティアサミット 2017 申込書

※送信したものを、当日、会場受付にて御提出ください。

学校・所属団体名	
参加申込者	氏名： 職名：
連絡先	TEL： — — FAX： — — E-mail：
参加申込者	氏名： 職名：
連絡先	TEL： — — FAX： — — E-mail：
参加申込者	氏名： 職名：
連絡先	TEL： — — FAX： — — E-mail：
年間指導計画 ・単元の指導案等 のご提供	・資料 50 部以上提供 ( 可・不可 ) / 可の方 ( 当日持参・送付 ) ※(可)の方で送付希望の方は、こちらから送り先等をご連絡いたします。 ・PDF にして「さわやか青少年センター」ホームページで紹介 ( 可・不可 )
弁当 (お茶付き)	1,000 円 ( 申込む ・ 申込まない ) 申し込む方 ( 個)